保護者の方へ、

アメリカ連邦政府によって 2001 年に制定された No Child Left Behind (NCLB)（落ちこぼれ防止）法により、英語を学習する K-12（キンダーガーテンから 12 年生まで）生徒全員の英語力の習熟度の評価を毎年行う事が学校に義務づけられています。（詳しくはウエブサイト http://www.michigan.gov/elpa をご覧ください。）これに従い、2013 年春期にミシガン州内全域の学校において州規模の英語力評価テスト（English Language Proficiency Assessment または ELPA）が実施されました。

ELPA とは、各生徒の英語の知識およびその活用能力を測定するテストであり、 聞き取り、文章、読解、会話、理解力の各項目における生徒の能力評価がテストの結果として表示されます。また、生徒が ELPA の全項目の評価を受けた場合は総合能力レベルの評価結果も表示されます。

ELPA で測定された生徒の能力は基礎、低中間、高中間、習熟、高度習熟の五段階で評価されます。各レベルの定義については本紙裏面の説明をお読みください。

保護者の方と教師が連携して生徒を支援し励ますことは教育効果の向上につながります。保護者の方は、積極的に今回の ELPA の評価結果について 生徒の担任教諭および生徒の指導に関わる学校関係者とご相談ください。

以上、ご理解、ご協力の程よろしくお願いします。

Mike Flanagan
ミシガン州教育省教育長　マイク・フラナガン